

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第14週の発生動向

トピックス

- ・ **新型コロナウイルス感染症** (指定感染症) の報告が7例あった (県内4~10例目)。
- ・ **重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)** (全数報告の感染症) の報告が宮崎市保健所管内から1例あった。患者は70歳代の男性で、ダニの刺し口が確認できた。県内での報告は今年1例目で、累計70例 (平成25年3月届出開始以降) となった。

全数報告の感染症 (14週までに新たに届出のあったもの)

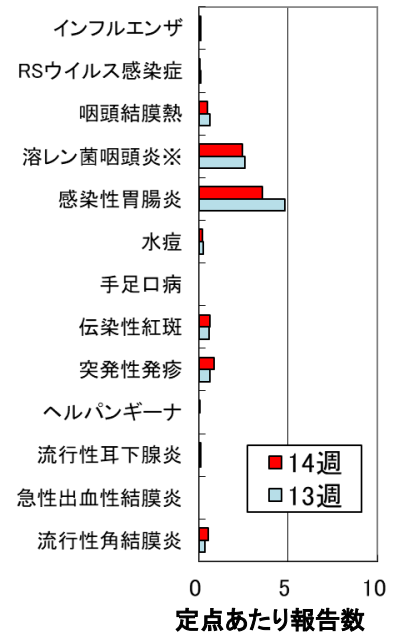
- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。
4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例。5類感染症：アメーバ赤痢1例、百日咳9例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	女	肺結核	—
		延岡	60歳代	女	無症状病原体保有者	—
4類	重症熱性血小板減少症候群	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、下痢、嘔吐、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、刺し口
5類	アメーバ赤痢	都城	40歳代	男	腸管アメーバ症	粘血便
		高鍋	5~9歳	女	—	持続する咳
	10歳代		男	—	持続する咳、夜間の咳き込み	
	10歳代		男	—	持続する咳、夜間の咳き込み	
	30歳代		女	—	持続する咳、夜間の咳き込み、ウーブ	
	百日咳	中央	5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
10歳代			女	—	持続する咳、夜間の咳き込み	

指定感染症 (14週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	年齢群	性別	症状等
新型コロナウイルス感染症	10歳代	女	発熱、頭痛、倦怠感、味覚障害
	40歳代	女	咳、咳以外の急性呼吸器症状
	50歳代	男	味覚障害、嗅覚障害、鼻汁、頭痛
	50歳代	女	発熱、咳
	50歳代	男	なし
	50歳代	男	発熱、咳、喀痰
	60歳代	男	発熱、咳以外の急性呼吸器症状、倦怠感

《前週との比較》



□ 定点把握の対象となる5類感染症

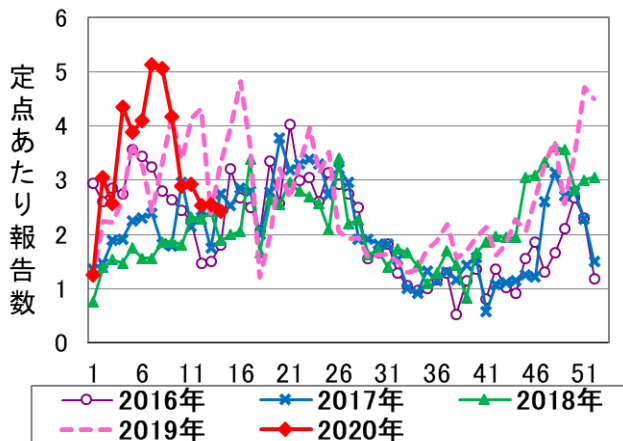
・定点医療機関からの報告総数は302人(定点あたり9.1)で、前週比90%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

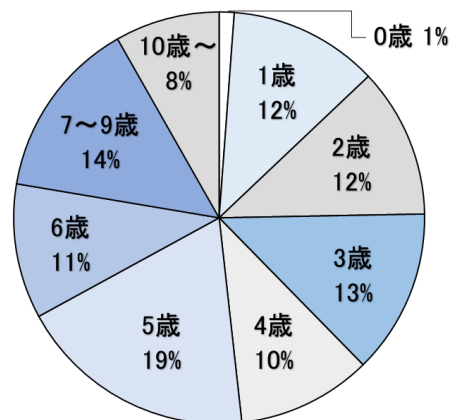
【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は85人(2.4)で、前週比95%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点あたり平均値*(2.4)と同様であった。日南(8.7)、宮崎市(3.9)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年齢群別割合

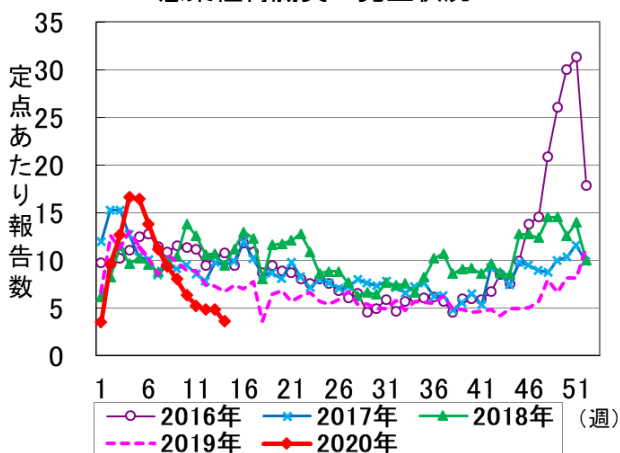


【感染性胃腸炎】

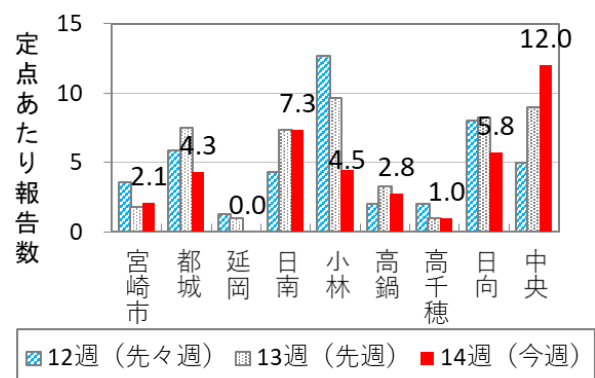
報告数は125人(3.6)で、前週比74%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(9.3)の約0.4倍であった。中央(12.0)、日南(7.3)、日向(5.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~4歳が全体の約半数を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★

○細菌性髄膜炎：延岡保健所から1例報告があった。
年齢は0～4歳であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.7)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値*
・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)

🇯🇵 全国 2020 年第 13 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 13 週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	307 例			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	18 例	腸チフス	1 例	
4類感染症	E 型肝炎	14 例	A 型肝炎	3 例	デング熱
	レジオネラ症	16 例			1 例
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症
	急性脳炎	3 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	後天性免疫不全症候群	18 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例	侵襲性肺炎球菌感染症
	水痘（入院例）	1 例	梅毒	58 例	播種性クリプトコックス症
	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳
	麻しん	2 例			92 例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	730 例			

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 91%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は5,016人(1.6)で前週比92%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.2)の約0.7倍であった。富山県(4.3)、石川県(3.9)、新潟県(3.5)からの報告が多く、年齢群別では3～6歳が全体の約6割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は6,613人(2.1)で前週比95%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(5.4)の約0.4倍であった。宮崎県(4.8)、香川県(4.7)、鹿児島県(4.3)からの報告が多く、年齢群別では1～4歳が全体の約4割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2020年 第14週(03月30日～04月05日)

疾病名		第13週	第14週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	5	7	4	2				1			
	定点当り	0.08	0.12	0.25	0.20	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	4	2	2								
	定点当り	0.11	0.06	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	22	17	8	4	2	1		1		1	
	定点当り	0.61	0.49	0.80	0.67	0.50	0.33	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	92	85	39	9	3	26	1	4		2	1
	定点当り	2.56	2.43	3.90	1.50	0.75	8.67	0.50	1.00	0.00	0.50	1.00
感染性胃腸炎	報告数	174	125	21	26		22	9	11	1	23	12
	定点当り	4.83	3.57	2.10	4.33	0.00	7.33	4.50	2.75	1.00	5.75	12.00
水痘	報告数	9	7	3			1		2		1	
	定点当り	0.25	0.20	0.30	0.00	0.00	0.33	0.00	0.50	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	21	21	9	6		1	1	3		1	
	定点当り	0.58	0.60	0.90	1.00	0.00	0.33	0.50	0.75	0.00	0.25	0.00
突発性発しん	報告数	22	29	9	6	2	2	2	4		3	1
	定点当り	0.61	0.83	0.90	1.00	0.50	0.67	1.00	1.00	0.00	0.75	1.00
ヘルパンギーナ	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	4	1	1						2	
	定点当り	0.08	0.11	0.10	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	2	3	2		1						
	定点当り	0.33	0.50	0.67	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～14週)

2類感染症	結核	33例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2例		
4類感染症	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	1例(1)
	レジオネラ症	3例		つつが虫病
5類感染症	アメーバ赤痢	3例(1)	ウイルス性肝炎	1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群	1例
	侵襲性肺炎球菌感染症	7例	水痘(入院例)	4例
	破傷風	1例	百日咳	24例(9)
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	10例(7)		

()内は今週届出分、再掲